

株式会社 <sup>ぎけん</sup> ヨナゴ技研コンサルタント

「地域を守り、よりよい街に」  
まちの未来を描くプロ集団

56  
LEADING COMPANY



1 20代、30代の若手社員や、技術職に女性社員の姿が多いのもヨナゴ技研の特色だ 2 建設業界では次々に新しいICT機器が登場。最新の機器を積極的に導入し、測量ではドローンなどが投入される。従来の測量方法と比べて精密性、スピード性が格段に向上している 3 高精密な3次元測量にも注力。事前の点検も綿密に行い、わずかな誤差も許さない 4 治山ダムや砂防えん堤の設計など災害を防ぐための業務も担う 5 測量は、さまざまな工事の基盤となる、重要で責任の重い仕事だ 6 社内は部署によってフロアが分かれている。設計部では構造物の計画設計から点検・調査・維持管理まで行う 7 社員の皆さんが集合。ここ数年で20~30代の若手が増えた。すでに働いている友人・知人の紹介で入社したケースも多い 8 「建設コンサルタントは、縁の下の力持ちのような存在」と胸を張る大西幸人社長

公共工事のレシピをつくる仕事

建設コンサルタントは、官公庁が道路や橋、下水道・水道、のり面対策などの「社会資本」と呼ばれるインフラを整備する際に、現地の調査や測量をして設計図を作成し、最適な方法を提案して発注者や施工者を支援する仕事だ。建設や整備に着手する前段階の業務を担い、いわば「公共工事のレシピ」を作る仕事と言えるが、単に測量して図面を描くだけと侮るなかれ。現代のまちには、地上にも地下にも多くのものがある。権利関係を明らかにするだけでもひと苦労だ。その上、ビルや家、山、川など、大小さまざま、長さ高さも異なるものを測る作業は、定規やメジャーで測るのはわけが違つ。建設コンサルタントは、人が生活していくために必要なインフラを整備するための設計や維持、管理に関わる総合コンサルタントであり、高度な測量設計技術に加え、企画の構想や、工程、品質の管理、受注者に説明する能力も問われる。

「建設に関わるあらゆる業務をコンサルタントングするのが我々の仕事。建築物のように目には見えにくいですが、地域の人々の安全で豊かな暮らしを支えるためにはなくてはならない仕事だと自負しています」と誇りを胸に熱心に語るのは、「株式会社ヨナゴ技研コンサルタント」の大西幸人社長だ。同社は1971年、旧国鉄を退職した初代社長が、国有地の線路と、隣接する私有地を分けるために測量する会社を興したのがはじまり。その後、設計の需要の高まりを受けて現在の形に組織と名称を変更したのが1991年のことだ。2000年代初頭からは入札から測量、設計まで担うようになった。

「かつては設計を大手コンサルタントに任せ、測量がほとんどでしたが、地元企業の育成を念頭に、建設業界でも、地産地消の流れが活発化してきました」と、鳥取県内各地で実績を重ねながら、若手社員を積極的に採用して人材育成にも力を入れてきた。

創業時は3人だった社員は、今では45人にまで増えた。その躍進の背景にあるのが資格者の育成と実績の積み重ねだ。技術士や測量士、RC CMなどの資格取得にかかる費用を全額補助し、合格時には報奨金も付与、もちろん資格手当もつく。また、入札制度改革で地元業者の受注機会が増えたことを背景に、積極的に新規事業に挑み、着実に実績を重ねてきた。



株式会社 ヨナゴ技研コンサルタント

事業内容

建設コンサルタント（道路・橋梁・河川・港湾・上下水道等）、測量業、地質調査業、補償コンサルタント

創業 昭和46（1971）年5月8日

代表者 代表取締役 大西 幸人

社員数 45名（男36名 女9名）

本社 鳥取県米子市彦町1460-4

電話 0859-29-5321

採用エリア（勤務地）

米子市、鳥取市、倉吉市

採用区分

新卒採用

キャリア採用

採用担当者からあなたへ

当社は「ミライをつくる。くらしを守る。」をキャッチフレーズとし、官公庁からの委託を受けて公共インフラの測量・調査・設計・維持管理を行っております。専門性の高い業種ですが、基礎から先輩社員と一緒に学んでいくため安心して働ける職場です。私たちと一緒に地元へ貢献したい方を募集しています。



営業部 主任 大西 功祐さん

資料請求・お問い合わせ先

採用直通 TEL

0859-29-5321

採用直通 E-mail

ygc-human-resources-department@yonago-giken.co.jp

公式サイトはこちら



**未経験から技術者を目指す若手社員が集合**

**大塚** 3人は同期入社だけど、どうしてヨナゴ技研を選んだの？

**三原** 地元で貢献できる仕事を希望していて、未経験から技術を身に付けられる点に惹かれました。

**安藤** 働きながらどんどん資格を取ることができるよね。みんな入社後に測量士補などの資格を取得しました。

**新村** 私は育休など福利厚生が手厚い点も魅力に感じました。あとは会社見学で社内の雰囲気がいかに良かったのも決め手です。

**大塚** 普段から和気あいあいとしていて、夏のBBQは家族や友だちも呼べて楽しいよね。

**三原** わからないことは先輩が根気強く教えてくれて感謝しています。

**大塚** 若手の成長はうれしいこと。私自身もスキルアップしつつ、育成や新技術の対応にも力を入れたいんだよね。

**新村** 数量計算書や概算工事費の算出を担当していますが、先輩方と比べてまだまだ。一人でも安心して任せてもらえるようになりたいし、新入社員の指導もしてみたいです。

**安藤** 測量は山の中が多くて大変だけど、報告書が完成すると達成感がある。段々と業務の幅も広がってきて、全体を見て先回りして考えられるようになりたいです。

**三原** 僕が担当する砂防関係施設の長寿命化も、任せられる業務が増えるにつれて知識の必要性を感じています。一つ一つ丁寧に取り組んで、できることを増やしていきたいです。



① 座談会に参加してくれた、左から測量部の大塚結衣さん（2012年入社）、安藤匠さん（2020年入社）、設計部の三原社介さん（2020年入社）、新村幸穂さん（2020年入社） ② 米子市にあるヨナゴ技研コンサルタントの本社社屋 ③ 建設コンサルタントの仕事は社内でデスクに向かう時間が長く、より良い環境で質の高いパフォーマンスを発揮するため、5年前にオフィスをリニューアル。明るく開放的な空間だ

ヨナゴ技研はこんな会社！

ICT機器の本格導入に向けてスキルアップ中！

岩敷さんは設計部で3年間働いた後、学生時代に学んだ情報系の知識を生かしてSEに転職。そして2023年にヨナゴ技研の測量部に戻ってきた。きっかけは「ドローンや地上レーザースキャナを使った測量をやらないか」という以前の上司の誘いだった。現在、業務の補助を通じて測量部の仕事を学びながら、前出の機器を用いた3Dモデルの作成などに取り組む。「今後、主流になる方法。対応できる技術者になりたいです」と、ドローン免許の資格を取得し、測量士の資格取得も目指す。戻ってきて改めて感じるのは雰囲気の良いこと。「話しかけやすく、気兼ねなく質問できます」と風通しの良い環境の中、本格的なICT機器導入を目指す。



測量部 岩敷 亮さん 2023年入社



希望していた設計の仕事。30代での技術士取得が目標！

前職では主に現場監督を務めていた和田さん。設計の仕事を目指していた時にヨナゴ技研と縁があり入社した。「器の大きな人が多く相談しやすい。人が魅力の会社だと思います」と働きやすさを感じている。現在の仕事は護岸設計や治山、砂防ダム設計、ため池調査などの設計図の作成やそれに付随する業務だ。発注者や住民と話し合い、意見をまとめて図面に反映させるのは骨が折れる作業だが「コミュニケーション能力が上がりました」と前向きだ。前職と建設コンサルとは「まったく別物」と知識を得るために測量士補にはじまり河川点検士、RCCM（河川砂防部門）などを取得。「30代のうちに技術士を取得したい」と意欲を燃やす。



設計部 和田 雄磨さん 2019年入社



大学院の友人同士、未経験から成長中です！

同じ大学院で地質の研究をしていた吉田さんと榎崎さん。オファー型就活で先に入社していた吉田さんが「未経験でも相談がしやすく働きやすいから一緒にどうか」と榎崎さんを誘った。2人とも設計部に所属し、吉田さんは数量計算や工事費算出などの土木設計の補助を、榎崎さんはBIM/CIMの推進チームで業務成果の3次元化に取り組むなど、それぞれのチームで経験を重ねている。「2人とも、ゼロから新しいことを学んでいます」と話す吉田さんの言葉に、榎崎さんも「専門用語や専用ソフトなど、新しいことを覚えるのは大変ですが、やりがいも感じます」と続く。お互いに切磋琢磨しながら、いずれ技術士の資格取得を目指している。



設計部 吉田 歩夢さん 2023年入社

設計部 榎崎 眞一郎さん 2023年入社

男性の育児休暇取得！改めて会社へ感謝

第2子出産にあたり、会社で初めて男性の育児休暇を取得した岡野さん。「周囲がどう思うか、チームに迷惑をかけるのではと最初は不安でした」と振り返る。思い切って総務に相談すると二つ返事でOK。部署の先輩たちも応援してくれた。「社員の家族も大事にしてくれて、改めて自社を好きになりました」と感謝する。「岡野さんの前例のおかげで不安なく申請できました」と話すのは、第1子の育児休暇を取得した岡崎さんだ。2人とも期間は出産直後の1ヵ月間。「奥さんを休ませてあげられた」「育児のリズムをつかめた」と家族との時間を過ごし、「後輩にも勧めたいです」と2人。仕事も子育ても全力投球で楽しんでいる。



設計部 岡崎 椋平さん 2022年入社

測量部 岡野 雄士さん 2019年入社